株式会社トーエル

（東証一部　3361）

火・水・空気で快適な生活を支える

２０１４年４月期　決算説明会

2014年６月19日

http://www.toell.co.jp/

２０１４年４月期
トピックス

モアナルアエ場竣工

２０１３年５月
海外で初となるボトルウォーター生産工場

トーエルＵＳＡ 「モアナルアエ場」

敷地面積約8，250平米（2,500坪）

生産能力　３６０万本／年（８リットルワンウェイボトル）

TOELL

モアナルア工場竣工式

＜右はハワイ州知事アバクロンビー氏＞

＜２０１３年５月２４日 モアナルア工場竣工式＞

シンガポールへの輸出開始

２０１３年８月

自社ブランド「信濃湧水」をシンガポールへ出荷

TOELL

東証一部指定

2013年12月
東京証券取引所市場第一部に指定

＜2013年12月27日 一部指定セレモニーにて＞

Ⅰ．２０１４年４月期決算について

損益の状況（連結）

（単位：百万円）

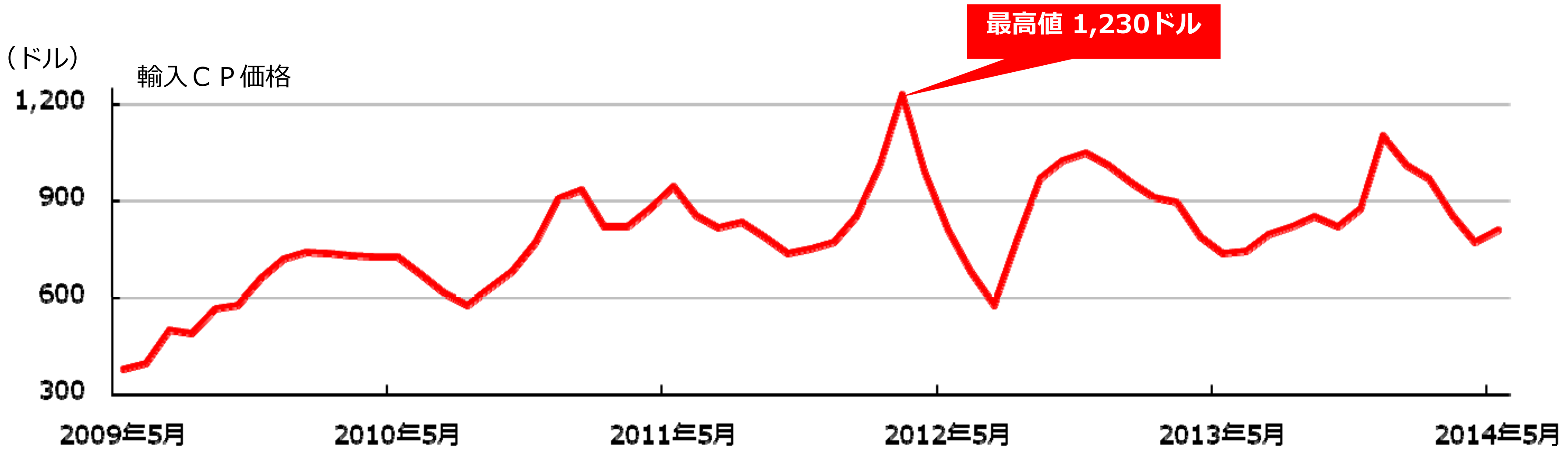
	2013/4	2014/4		修正後計画比	前期比
	実績	3.11公表 修正後計画	実績		
売上高	24,545	26,500	26,991	102%	110%
売上原価	14,901	―	17,645	―	118%
売上総利益	9,645	―	9,346	―	97%
売上総利益率（%）	39.3	―	34.6	―	-4.7pt
販売管理費	7,838	―	7,792	―	99%
営業利益	1,806	1,400	1,553	111%	86%
営業利益率（%）	7.4	5.2	5.7	+0.5pt	-1.7pt
経常利益	1,820	1,430	1,587	111%	87%
当期純利益	1,034	770	946	123%	91%
１株当たり当期純利益	52.35	―	46.37	―	89%

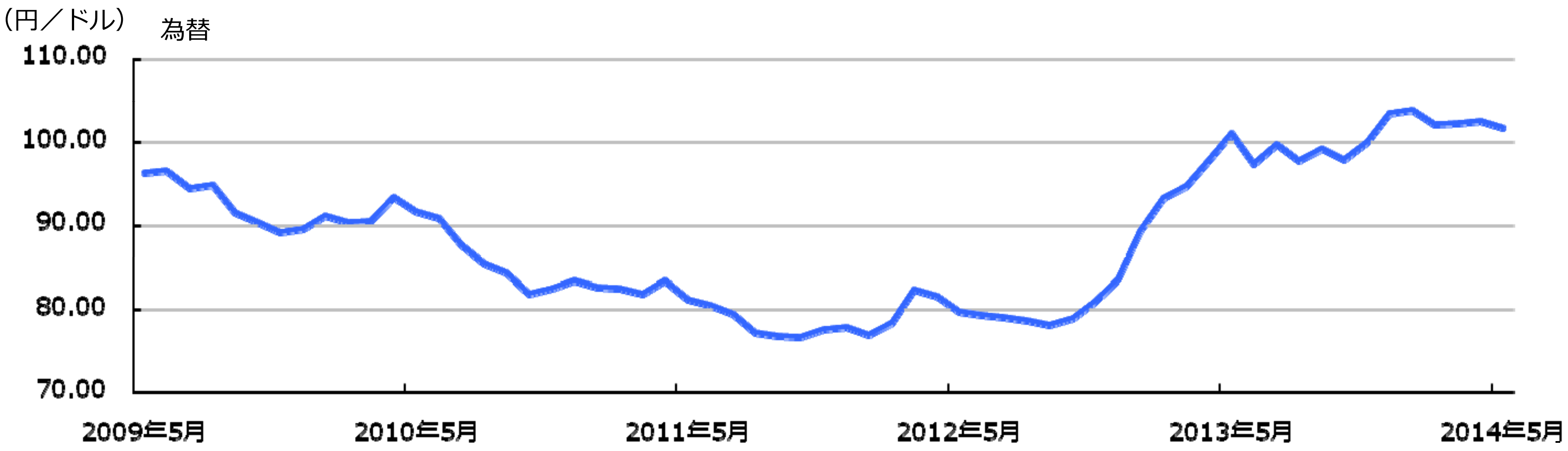
ＬＰガス事業が売上高増に貢献、ウォーター事業は震災特需の反動が影響

- 売上高は前期比10%増
- 売上原価は前期比18%増、売上総利益率は前期比4.7pt減

TOELL

輸入ＣＰ価格・為替推移

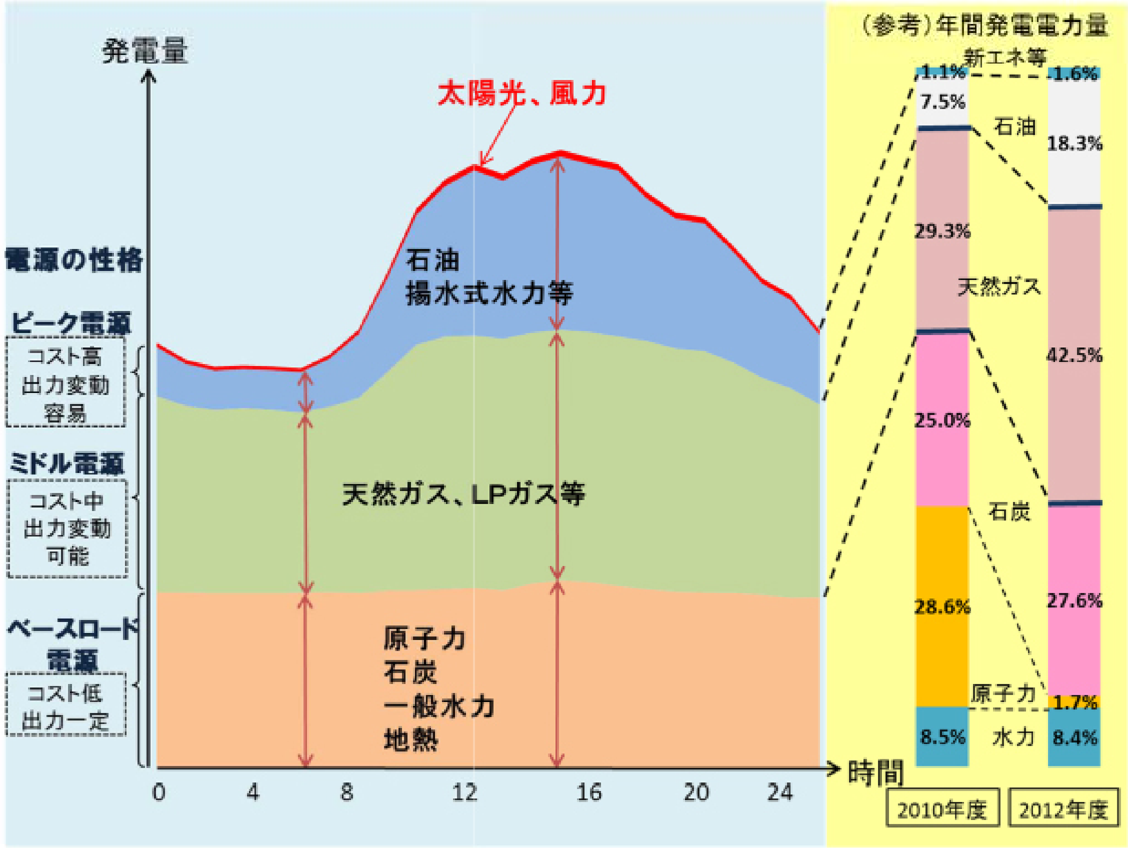




TOELL

ＬＰガス事業　電力需要に対応した電源構成

（参考）電力需要に対応した電源構成



電源構成についての考え方

◇あらゆる面（安定供給、コスト、環境負荷、安全性）で優れたエネルギー源はない。

◇電源構成については、エネルギー源ごとの特性を踏まえ、現実的かつバランスの取れた需給構造を構築する。

◇そのためのベストミックスの目標を出来る限り早く決定する。

ベースロード電源：発電コストが低廉で、昼夜を問わず安定的に稼働できる電源
ミドル電源：発電コストがベースロード電源に次いで安く、電力需要の変動に応じた出力変動が可能な電源
ピーク電源：発電コストは高いが電力需要の変動に応じた出力変動が容易な電源

＜出所：基本エネルギー計画（平成26年4月）＞

ＬＰガス事業　用途別需要見通し

（単位：％）

部門別	23年 年度	24年 上期	24年 下期	24年 年度	25年 上期	25年 下期	25年 年度	26年 年度	27年 年度	28年 年度	29年 年度	24～29 年率	29/24
家庭業務用	97.6	98.5	97.9	98.1	102.7	98.7	100.2	98.8	99.3	98.6	99.3	99.2	96.2
（家庭用）	97.2	98.9	97.8	98.2	105.2	98.6	101.0	98.7	99.4	98.6	99.4	99.4	97.1
（ＧＨＰ）	96.6	92.2	91.1	91.6	91.1	93.8	92.4	94.5	93.1	92.9	93.5	93.3	70.6
（一般業務用）	98.9	99.6	99.8	99.7	100.5	100.0	100.2	100.0	100.3	99.7	100.0	100.0	100.2
一般工業用	93.5	97.6	95.1	96.4	100.8	104.6	102.6	101.0	102.3	102.1	102.2	102.0	110.7
都市ガス用	111.5	106.9	100.5	103.3	122.0	114.4	117.8	103.8	102.4	102.5	102.5	105.6	131.4
自動車用	94.5	85.4	102.1	93.5	106.2	94.5	100.0	98.0	98.9	99.6	99.7	99.2	96.3
（一般用計）	97.1	97.3	97.9	97.6	104.1	100.8	102.3	99.8	100.3	100.0	100.4	100.6	102.8
大口鉄鋼用	62.0	178.3	78.6	130.7	52.4	130.3	74.8	100.0	100.0	100.0	100.0	94.4	74.8
化学原料用	91.6	99.2	113.1	105.9	124.4	119.8	122.0	97.7	99.1	99.1	98.6	102.9	115.5
電力用	313.1	277.6	110.5	164.9									
輸出	37.5	381.5		171.7									
（特殊用計）	107.6	138.1	109.6	122.9	71.2	80.4	75.5	97.8	99.1	99.1	98.7	93.5	71.6
国内需要計	99.9	105.9	100.8	103.1	95.3	96.0	95.7	99.3	100.1	99.8	100.1	99.0	95.0
計	99.3	107.0	100.4	103.3	94.1	96.0	95.1	99.3	100.1	99.8	100.1	98.9	94.4

（表頭：年度別・期別／伸び率、表側：部門別（需要））

<出所：ＬＰガス資料年報2014>

セグメント別損益の状況（ＬＰガス）

（単位：百万円）

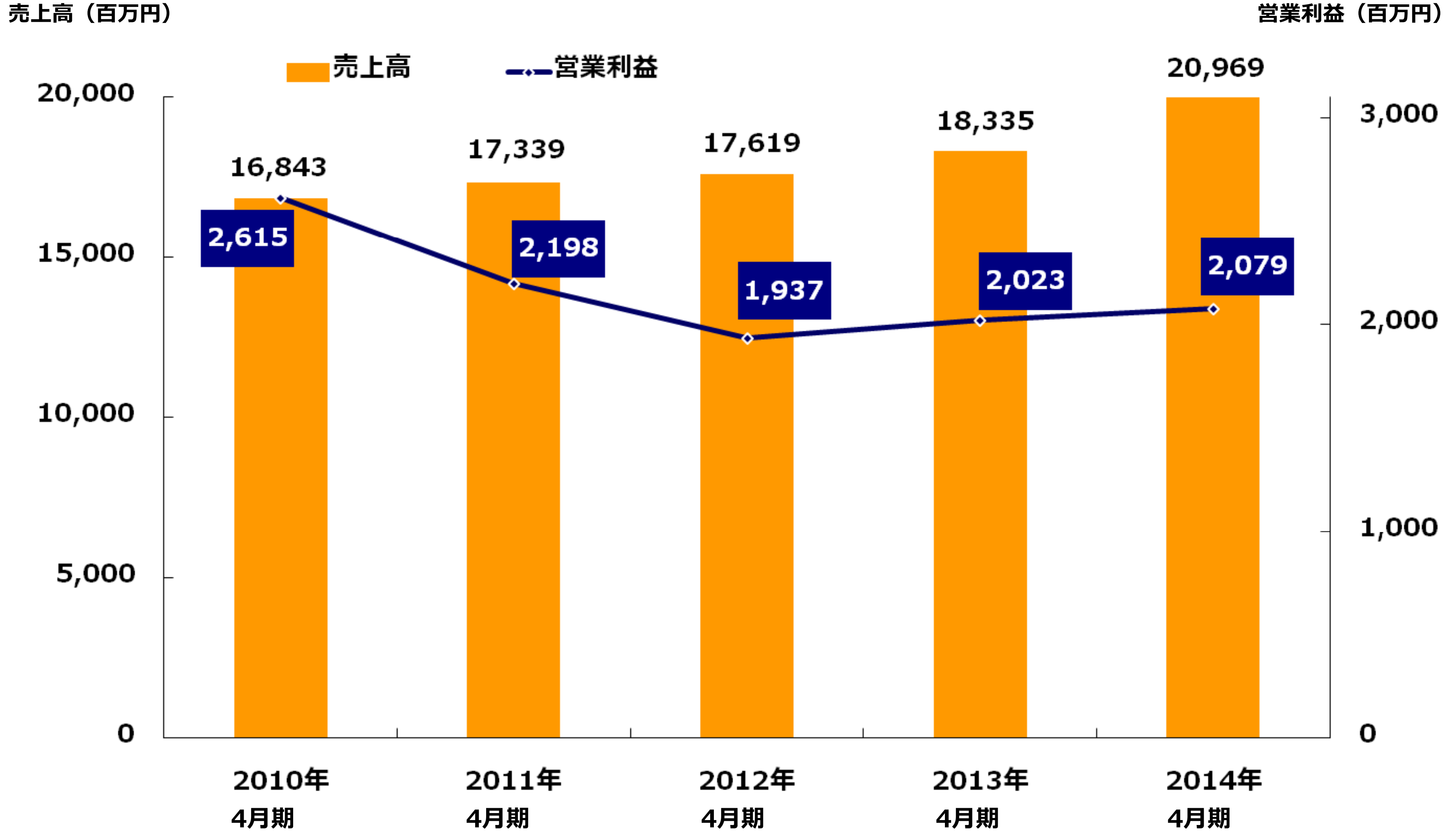
	2013/4 実　績	2014/4 実　績	増　減	前期比
売上高	18,335	20,969	+2,634	114%
営業利益（管理本部経費配賦前）	2,023	2,079	+56	103%
営業利益率（%）	11.0	9.9	-1.1pt	

業務用を中心に新規顧客を開拓し販売数量増加、販売価格改定にも注力

- 売上高は前期比14%増
- 売上原価は輸入価格高騰により前期比20%増
- 営業利益率は仕入価格高騰、販売価格改定の期ズレ及び小売市場における競争激化が影響し前期比1.1pt減

TOELL

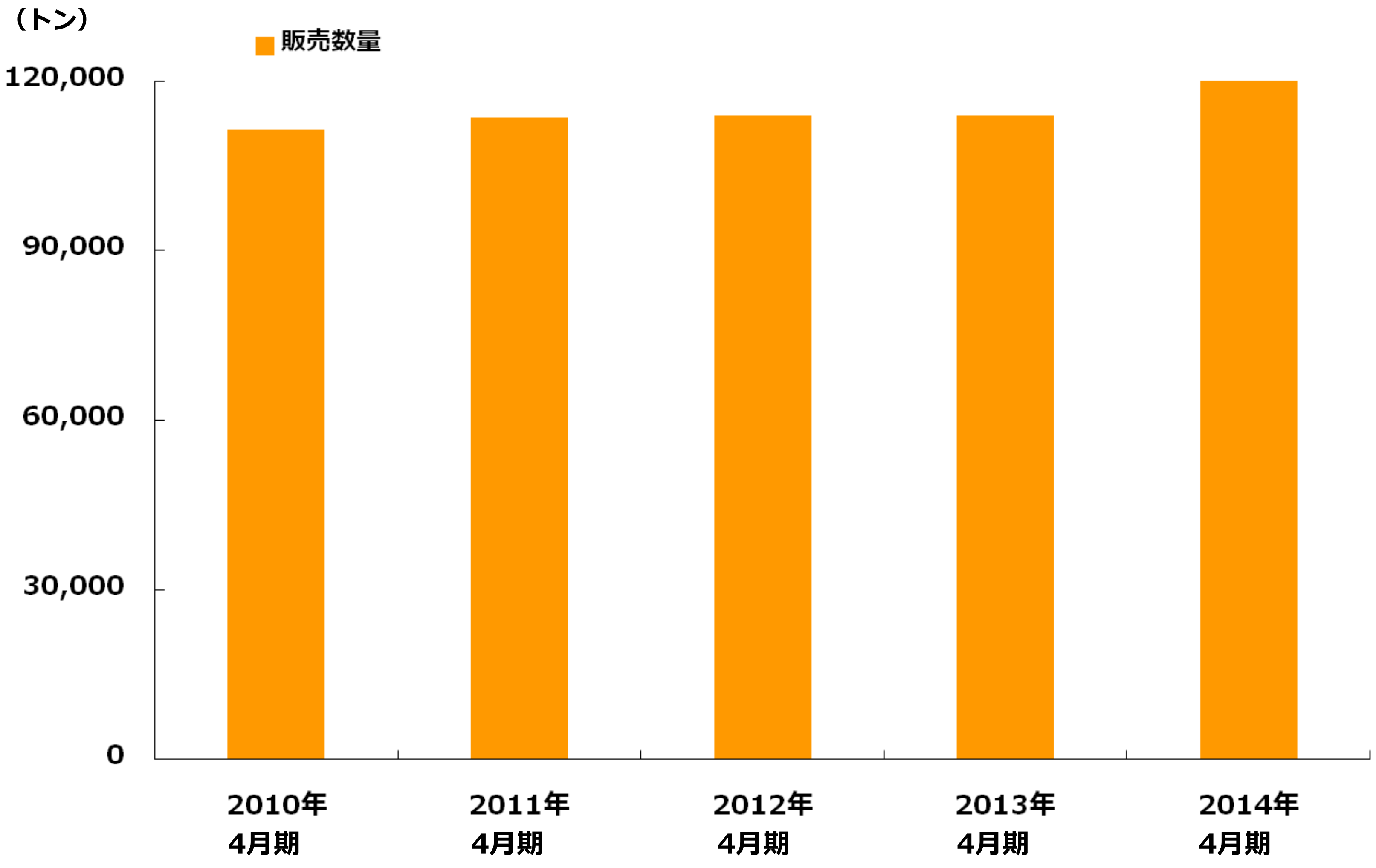
ＬＰガス事業　売上高と営業利益推移



※営業利益は管理本部経費配賦前の金額

TOELL

ＬＰガス事業　販売数量推移



TOELL

ウォーター事業　宅配水業界成長率の推移

	容器別	顧客数（台数）	成長率	製造量（KL）	成長率	市場規模（百万円）	成長率
2007年	リターナブル	670,000	−	286,300	−	28,000	−
2008年	リターナブル	933,000	139.3%	383,000	133.8%	38,300	136.8%
2009年	リターナブル	1,320,000	141.5%	468,000	122.2%	48,800	127.4%
2010年	リターナブル	1,566,000	118.6%	563,000	120.3%	56,370	115.5%
	OW･BIB	420,000	−	100,800	−	12,000	−
	宅配水計	1,986,000	150.5%	663,800	141.8%	68,370	140.1%
2011年	リターナブル	1,700,000	108.6%	703,000	124.9%	65,000	115.3%
	OW･BIB	790,000	188.1%	275,000	272.8%	26,000	216.7%
	宅配水計	2,490,000	125.4%	978,000	147.3%	91,000	133.1%
2012年	リターナブル	1,845,000	108.5%	772,000	109.8%	72,000	110.8%
	OW･BIB	1,083,000	137.1%	395,000	143.6%	45,000	173.1%
	宅配水計	2,928,000	117.6%	1,167,000	119.3%	117,000	128.6%
2013年	リターナブル	1,988,000	107.8%	735,469	95.3%	75,717	105.2%
	OW･BIB	1,286,000	118.7%	375,267	95.0%	45,001	100.0%
	宅配水計	3,274,000	111.8%	1,110,736	95.2%	120,718	103.2%
2014年（推定）	リターナブル	2,028,000	102.0%	750,178	102.0%	77,231	102.0%
	OW･BIB	1,414,000	110.0%	412,794	110.0%	49,501	110.0%
	宅配水計	3,442,000	105.1%	1,162,972	104.7%	126,732	105.0%

リターナブル　リユース容器　//　OW（ワンウェイ）･BIB（バッグインボックス）　使い捨て容器

＜出所：一般社団法人日本宅配水＆サーバー協会統計資料＞

セグメント別損益の状況（ウォーター）

（単位：百万円）

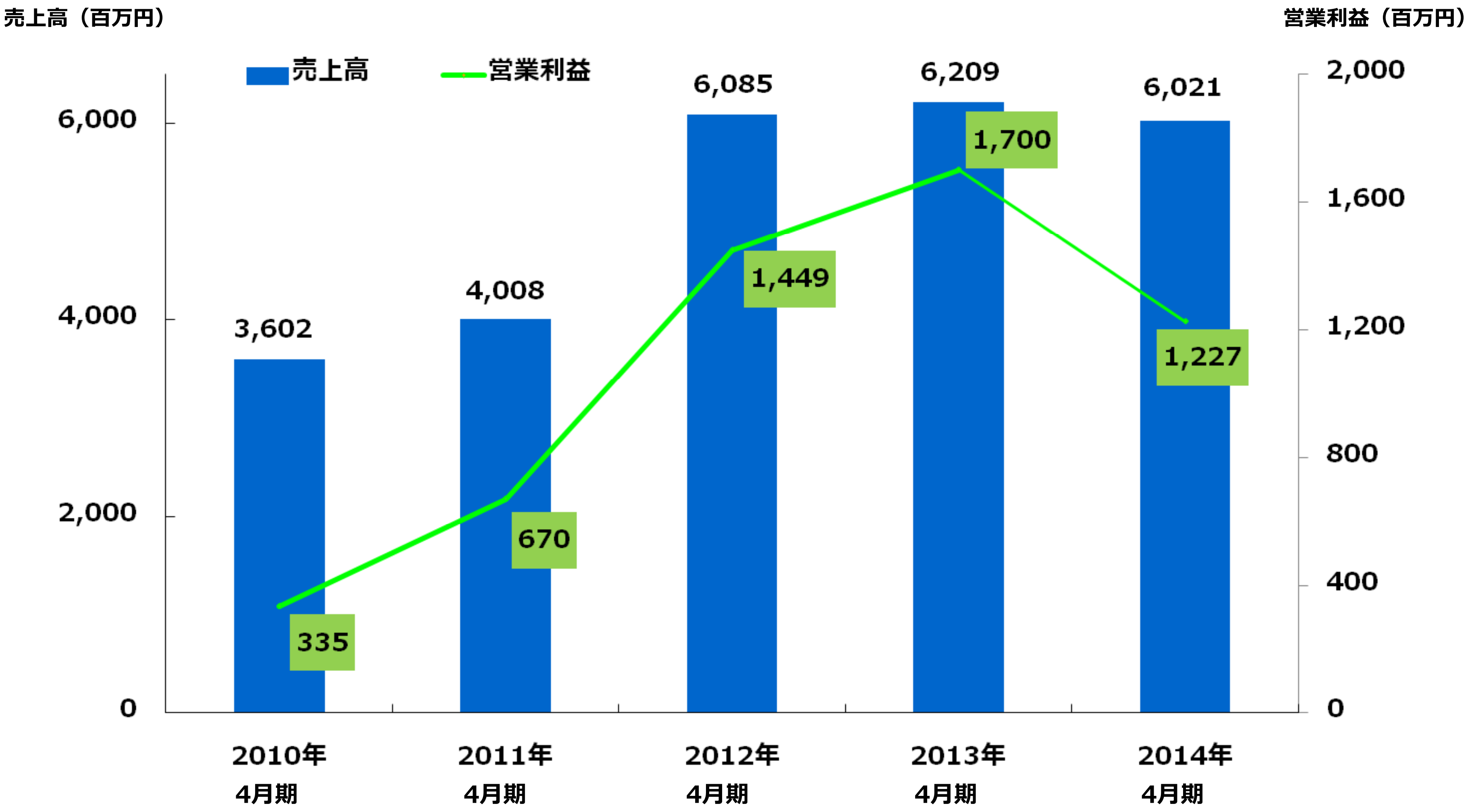
	2013/4 実　績	2014/4 実　績	増　減	前年比
売上高	6,209	6,021	-188	97%
営業利益（管理本部経費配賦前）	1,700	1,227	-473	72%
営業利益率（%）	27.3	20.3	-7.0pt	

東日本大震災時のウォーター特需が反動期に入りハワイウォーターの売上高に影響

- 売上高は前期比3%減
- 営業利益はモアナルア工場建設償却コスト先行と為替の円安が影響し前期比28%減

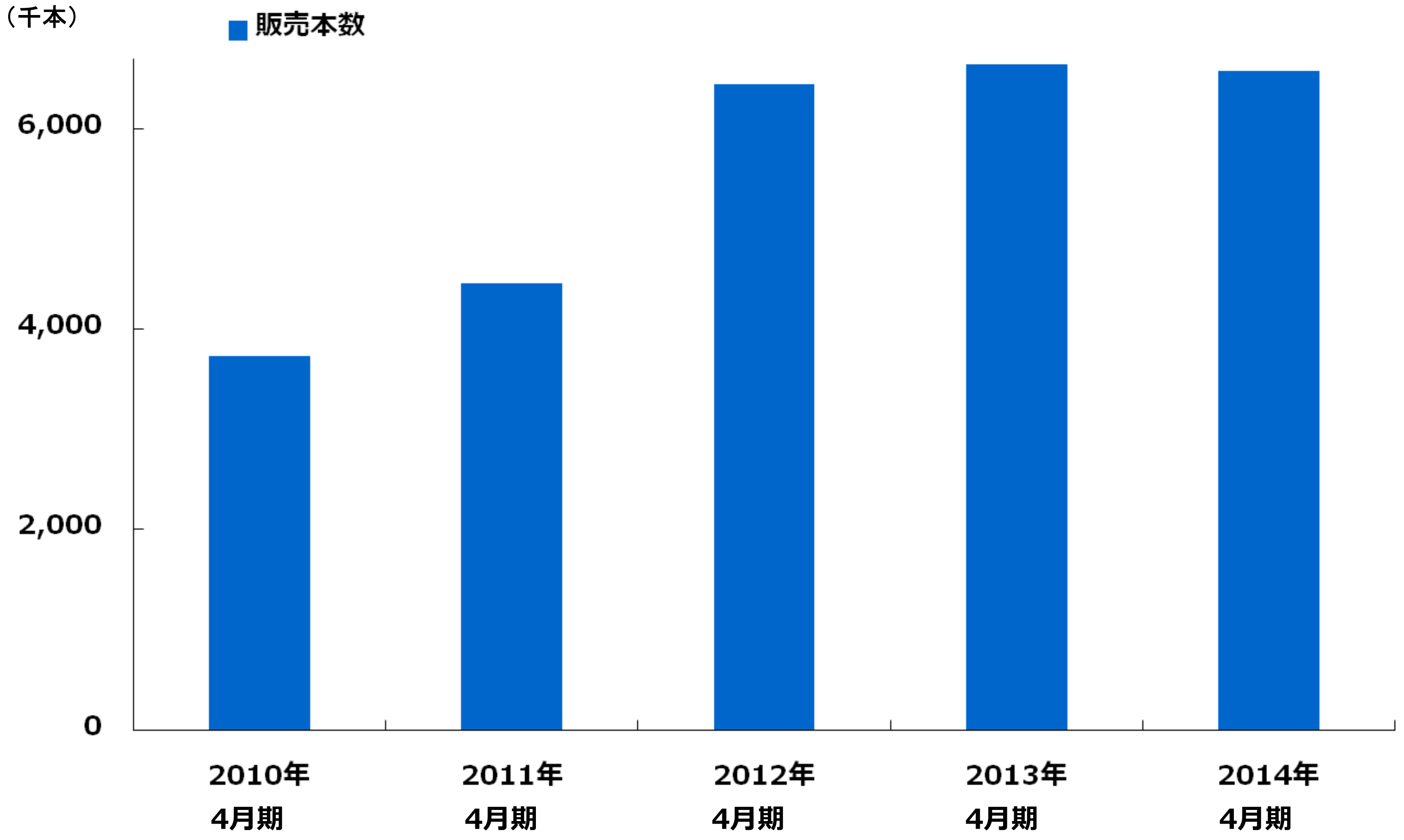
TOELL

ウォーター事業　売上高と営業利益推移



※営業利益は管理本部経費配賦前の金額

ウォーター事業　ボトル販売本数推移



※１２リットルボトル換算

TOELL

貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

	2013/4月	2014/4月	増　減	内　容	
流動資産	7,681	8,140	+459	売掛金等 商品及び製品	+233 +195
固定資産	14,567	14,567	+0	建物及び構築物 機械装置及び運搬具 投資有価証券 建設仮勘定	+129 +448 +103 -638
繰延資産	5	1	-4	―	
資産合計	22,254	22,709	+455	―	
流動負債	6,055	6,589	+534	買掛金等 1年以内償還社債	+233 +320
固定負債	4,889	4,078	-811	社債 リース債務 長期借入金	-500 -182 -177
負債合計	10,944	10,667	-277	―	
純資産合計	11,309	12,041	+732	利益剰余金 その他有価証券評価差額金	+640 +64
負債純資産合計	22,254	22,709	+455		

TOELL

キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：百万円）

	2013/4月	2014/4月
営業活動によるキャッシュ・フロー	+2,556	+2,018
投資活動によるキャッシュ・フロー	-1,854	-1,038
財務活動によるキャッシュ・フロー	-97	-1,171
期末残高（現金および現金同等物）	+2,828	+2,656

現金及び現金同等物（「資金」）：2,656百万円（前連結会計年度比△6.1%　171百万円減）

<主な要因>

- 税金等調整前当期純利益：＋1,671百万円
- 減価償却費：＋1,084百万円
- 営業権償却：＋504百万円
- 売上債権の増加額：- 232百万円
- 法人税の支払：- 696百万円
- 固定資産の取得：-1,050百万円（有形固定資産・営業権等の取得）
- ファイナンスリース債務の返済：- 478百万円
- 長期借入金の返済：- 987百万円

TOELL

Ⅱ．2015年４月期業績予想
および中期経営計画

TOELL

2015年4月期業績予想（連結）

（単位：百万円）

	2014/4月期（実績）	2015/4月期（計画）	増減	前期比
売上高	26,991	27,800	+809	103%
売上総利益	9,346	9,630	+284	103%
売上総利益率(%)	34.6	34.6	±0pt	
営業利益	1,553	1,700	+147	109%
営業利益率	5.8	6.1	+0	105%
経常利益	1,587	1,640	+53	103%
当期純利益	946	1,000	+54	106%
１株当たり当期純利益	46.37	49.00	+3	106%
ＲＯＥ（%）	8.1	8.1	±0pt	

前提：ＬＰガス輸入ＣＰ価格 870ドル/トン　為替レート 103円/ドル

TOELL

2015年4月期 上期下期別計画

（単位：百万円）

（連　結）	2015年4月期（計画）		
	上期	下期	通期
売上高	11,900	15,900	27,800
ガス事業	8,640	12,760	21,400
ウォーター事業	3,260	3,140	6,400
営業利益	430	1,270	1,700
ガス事業	630	1,440	2,070
ウォーター事業	680	700	1,380
管理本部経費	-880	-870	-1,750
経常利益	420	1,220	1,640
当期純利益	250	750	1,000

前提：ＬＰガス輸入ＣＰ価格 870ドル/トン　為替レート 103円/ドル

ウォーター販売本数は12リットル換算

TOELL

2015年4月期業績予想（ＬＰガス）

（単位：百万円）

	2014/4月期（実績）	2015/4月期（計画）	増減	前期比
売上高	20,969	21,400	+431	102%
営業利益（管理本部経費配賦前）	2,079	2,070	-9	100%
営業利益率（%）	9.9	9.6	-0.3pt	
販売数量（トン）	120,460	121,000	+540	100%

前提：ＬＰガス輸入ＣＰ価格 870ドル/トン　為替レート 103円/ドル

2015年4月期業績予想（ウォーター）

（単位：百万円）

	2014/4月期（実績）	2015/4月期（計画）	増減	前期比
売上高	6,021	6,400	+379	106%
営業利益（管理本部経費配賦前）	1,227	1,380	+153	112%
営業利益率（%）	20.3	21.5	+1.2pt	
販売本数（千本）	6,570	7,000	+430	107%

前提：為替レート 103円/ドル

販売本数は12リットル換算

TOELL

３ヵ年計画（ローリング計画）

（単位：百万円）

連　　結	2014年4月期 （51期） (2013.5～2014.4)	2015年4月期 （52期） (2014.5～2015.4)		2016年4月期 （53期） (2015.5～2016.4)		2017年4月期 （54期） (2016.5～2017.4)			
	実　績	計　画	前期比	計　画	前期比	計　画	前期比	51期比 増減	51期比
売上高	26,991	27,800	103%	28,600	103%	29,400	103%	+2,409	109%
売上総利益	9,346	9,630	103%	10,100	105%	10,640	105%	+1,294	114%
売上総利益率（%）	34.6	34.6	±0.0pt	35.3	+0.7pt	36.1	+0.8pt	+1.5pt	
営業利益	1,553	1,700	109%	1,900	112%	2,100	111%	+547	135%
営業利益率（%）	5.7	6.1	+0.4pt	6.6	+0.5pt	7.1	+0.5pt	+1.4pt	
経常利益	1,587	1,640	103%	1,800	110%	2,000	111%	+413	126%
当期純利益	946	1,000	106%	1,070	107%	1,200	112%	+254	127%
１株当たり 当期純利益（円）	46.37	49.00	+2.63円	52.43	+3.43円	58.80	+6.37円	+12.43円	
ＲＯＥ（%）	8.1	8.1	±0.0pt	8.2	+0.1pt	8.6	+0.4pt	+0.5pt	

前提：ＬＰガス輸入ＣＰ価格 870ドル/トン　為替レート 103円/ドル

TOELL

Ⅲ．今後の取組み

TOELL

ＬＰガス事業

➢営業エリア内の顧客密度を高める

コスト競争力の強化

➢エネルギーベストミックスの推進

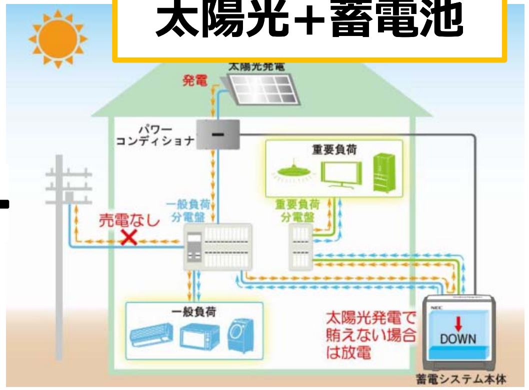
電化需要家を中心にＬＰガス使ったエネルギーの提案

- ◆ 家庭用：ＬＰガス+太陽光+蓄電池
- ◆ 業務用：ＬＰガス+ＧＨＰ

ＬＰガス

＋

太陽光+蓄電池



※家庭用ベストミックスのイメージ

TOELL

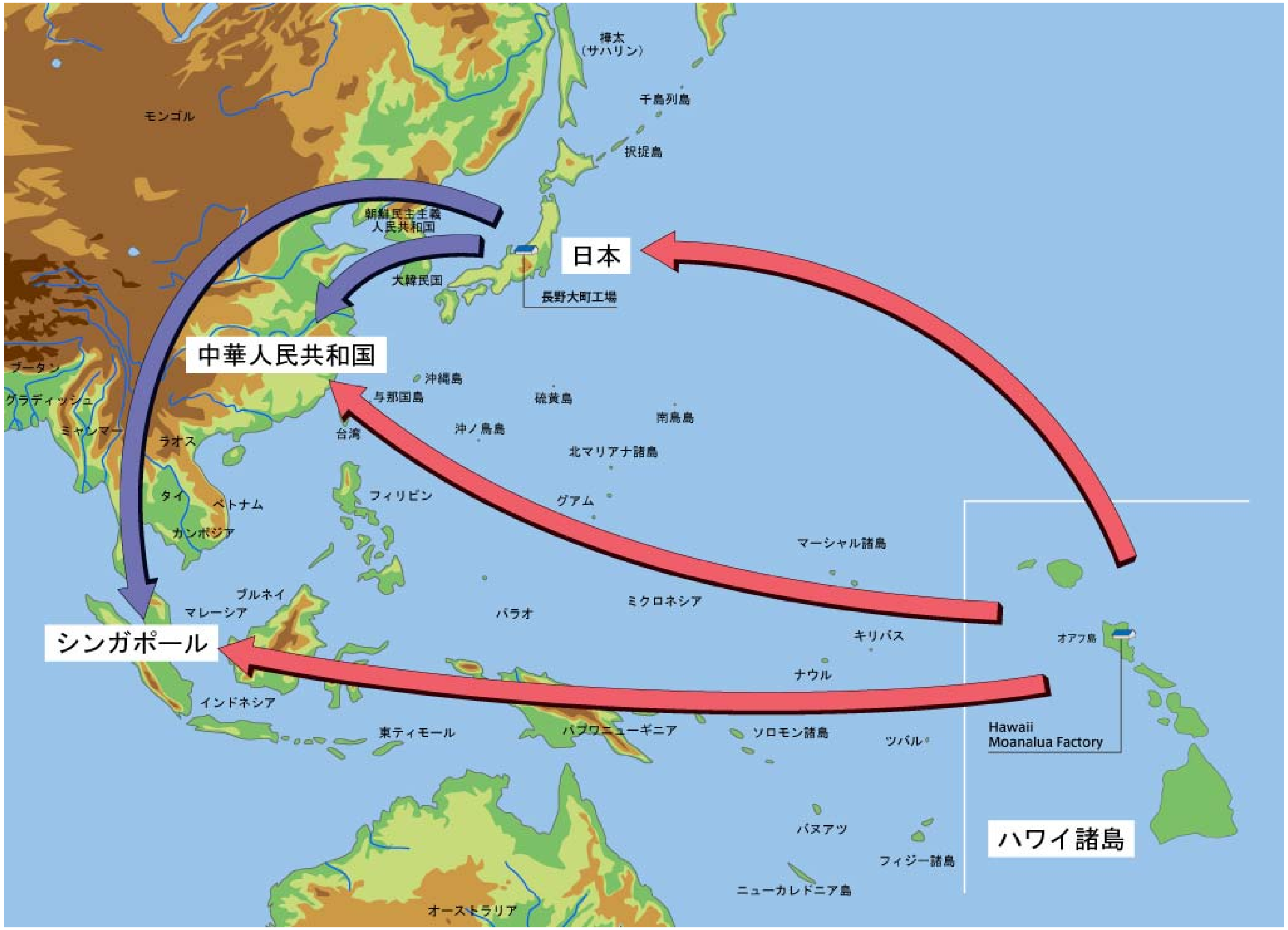
ウォーター事業　Hawaiian Water ８ℓ販売開始

- ハワイ・モアナルア工場で生産された
  ハワイ産ピュアウォーター

- ８リットルワンウェイボトル
  今年５月から日本で販売開始
  全国展開により新たな需要を創出

TOELL

ウォーター事業　８リットルボトルで販路拡大



ウォーター事業　水素発生器の取り扱い開始

- **業界初**
  ピュアウォーター専用
  水素水ウォーターサーバー
- **気体過飽和方式により**
  水素溶存量最大3.4ppm
- **2019年までに３万台の**
  取り扱いを計画

TOELL

ウォーター事業　水素発生器他社比較

製品	費用	水素発生方法	水素溶存濃度
A 社製品	本体価格 693,000 円 (税込)	電極直接接触式	1.8ppm
B 社製品	本体価格 2,205,000 円 (税込)	電極直接接触式	1.89ppm
C 社製品	本体価格 507,600 円 (税込)	電極直接接触式	1.5 ～ 1.65ppm
D 社製品	本体価格 306,720 円 (税込)	電極直接接触式	1.6ppm
E 社製品	本体価格 159,840 円 (税込)	電極直接接触式	1.2ppm
高濃度水素水ウォーターサーバー Pure Water+H2		気体過飽和方式	最大3.4ppm

＜株式会社光未来調べ＞

養殖事業

ＬＰガス、ウォーターに続く事業を目指す

アワビ養殖実験
トラフグ２回目の養殖実験

→ 今夏を目途に実験開始

<大町工場内養殖場のトラフグ>

TOELL

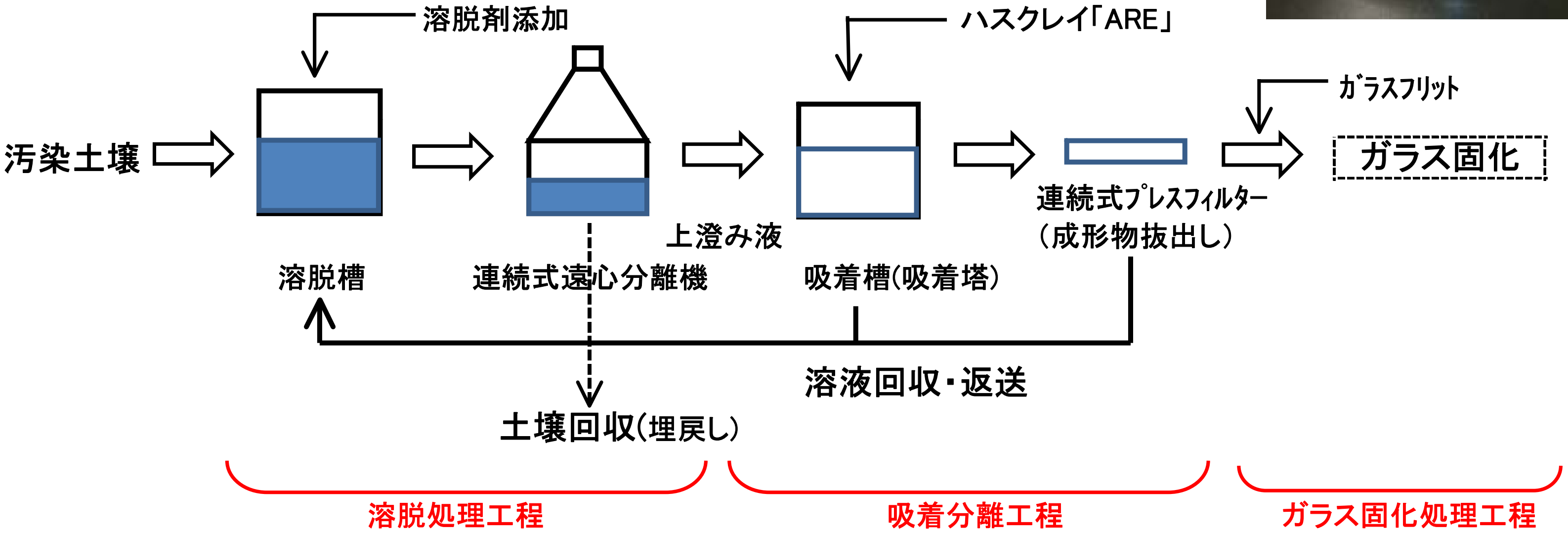
安全・安心な飲料水提供への取組み

～戸田工業㈱と共同で特許を出願しました～

ハスクレイ・シリーズ「ＡＲＥ」を用いた
放射性物質汚染水の浄化方法・浄化装置

●短時間、安全、容易、安価に放射性物質を除去

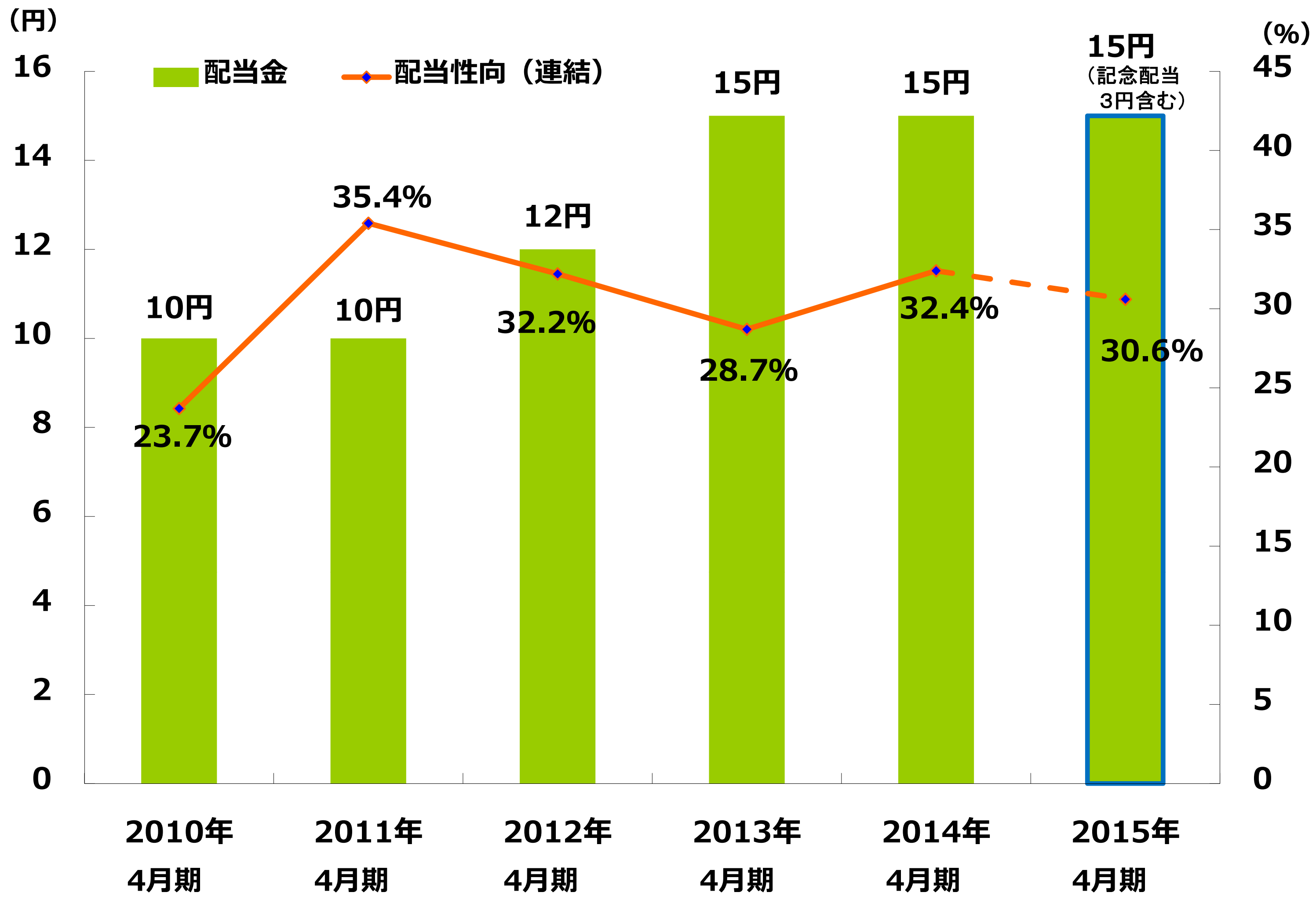
- ➢従来通りの価格で、より安全・安心な飲料水を提供
- ➢植物工場水耕液等への利用も可能
- ➢放射性物質除去・吸着後は安全に保管可能



Ⅳ. 配当について

TOELL

配当について



TOELL

ありがとうございました

株式会社トーエル

代表取締役社長 中田 みち

役員一同

お問い合わせ先
専務取締役　管理本部長　山中正幸
〒223-8510　横浜市港北区高田西一丁目5番21号
TEL(045)592-7777　FAX(045)593-3259
E-mail　k-kikaku@toell.co.jp
http://www.toell.co.jp

TOELL

当資料に記された当社の計画・見通し・戦略等のうち、過去の事実でないものは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいた将来の業績に対する見通しです。

実際の業績は様々な要因により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与え得るリスクや不確定要因には以下のものが含まれます。

①当社グループの事業環境を取り巻く世界情勢

②原油価格と連動性が強いLPガスの仕入価格動向

③米ドルを中心とした為替レートの変動

④偶発事象等

但し、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。また、リスクや不確定要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。

当資料はあくまで株式会社トーエルをより深く理解していただくためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

補足資料

業績の推移（連結）

（単位：百万円、%）

	2005年4月期	2006年4月期	2007年4月期	2008年4月期	2009年4月期	2010年4月期	2011年4月期	2012年4月期	2013年4月期	2014年4月期
売上高	14,135	16,353	18,197	21,019	21,568	20,446	21,347	23,705	24,545	26,991
前期比	106.9	115.7	111.3	115.5	102.6	94.8	104.4	111.0	103.5	110.0
営業利益	700	489	448	-42	1,386	1,393	1,186	1,593	1,806	1,553
営業利益率	5.0	3.0	2.5	ー	6.4	6.8	5.6	6.7	7.4	5.8
前期比	113.1	69.9	91.6	ー	ー	100.5	85.1	134.3	113.4	85.9

- ウォーター事業が会社の成長を押し上げ、この10年間で売上高は２倍、営業利益は2.5倍
- 2006年大町のウォーター生産工場稼働により、2009年以降利益面に大きく貢献

主要な経営指標等の推移（連結）

経営成績（連結）	2009年 4月期	2010年 4月期	2011年 4月期	2012年 4月期	2013年 4月期	2014年 4月期
自己資本比率	42.2	45.4	46.2	47.2	50.8	53.0
EPS（１株当たり当期純利益）	33.96	42.14	28.23	37.32	52.35	46.37
BPS（１株当たり純資産）	438.80	470.19	485.65	514.23	554.22	590.10
PER（株価収益率）	7.36	6.41	11.69	11.07	10.09	12.06
PBR（株価純資産倍率）	0.57	0.57	0.68	0.80	0.95	0.95
CFPS（１株当たりキャッシュフロー）	104.20	127.43	114.60	115.79	129.71	124.12
ROA（総資産利益率）	3.4	4.1	2.7	3.5	4.8	4.2
ROE（自己資本利益率）	7.9	9.3	5.8	7.5	9.7	8.1

TOELL

会社概要

■ 会 社 名	株式会社トーエル
■ 本　　社	神奈川県横浜市港北区高田西一丁目5番21号
■ 代 表 者	中田　みち
■ 設　　立	1963年5月22日
■ 事業内容	・ LPガス事業　・ ウォーター事業
■ 資 本 金	767百万円（2014年4月30日現在）
■ 株　　式	東京証券取引所　市場第一部
■ 従業員数	349名（2014年4月30日現在）

＜2013年12月27日 一部指定セレモニーにて＞